

2024年9月30日
株式会社三菱UFJ銀行

東銀リース株式会社と「ESG 経営支援ローン」を成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 はんざわ じゅんいち 半沢 淳一、以下「当行」）は、お客さまの ESG（環境・社会・ガバナンス）の取り組みを支援・サポートする ESG 評価型融資商品である「ESG 経営支援ローン（以下、「本商品」）」の取り扱いを行っております。

本商品の ESG 評価は、株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループの一員である三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社（以下、「MURC」）をサービス提供者、グリーンファイナンスの認証実績のある株式会社日本格付研究所（以下、「JCR」）をサポート企業としております。MURC が ESG に関する独自のチェック項目に基づき、お客様の ESG に対する取り組みを評価、スコアリングを付与するとともに、JCR との連携で客観的な評価を実施し、課題等もお客様にフィードバックします。本商品は、評価結果が一定以上の企業を対象とした評価型の融資商品となります。

この度、東銀リース株式会社（代表取締役社長 ふじすえ ひろあき 藤末 浩昭）は、ESG 推進における社内外へのコミットメント、各種マテリアリティ（重要課題）への取組み、及び社内体制の整備状況が高く評価され、本商品にてシンジケートローン契約を締結いたしました。

東銀リース株式会社は、ESG/SDGs 推進委員会において「気候変動対応・環境保全 - カーボンニュートラルの実現へ - 」を環境分野におけるマテリアリティ（重要課題）として掲げており、今回調達した資金の活用を通じて、脱炭素化等に向けた取組を推進し、今後も気候変動への対応や地球環境の保全の実現に貢献してまいります。

【本ローンの概要】

契約締結日	2024年9月25日
実行日	2024年9月30日
アレンジャー/エージェント	株式会社三菱UFJ銀行
貸出人	国内金融機関

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以上